治療スケジュール

A-81

*レジメン名	CDDP+PEM+オシメルチニブ療法【ショート】(21日間)(NSCLC)
*投与量・投与日	シスプラチン　75mg/㎡ d1、ペメトレキセド500mg/㎡、オシメルチニブ80mg/body d1-d21

*手技	癌	*薬品名・*用法・コメント・*休薬完了	*数量	*単位	点滴時間・点滴速度	d(1)	d(2)	d(3)	d(4)	d(21)	d( )	d( )	d( )
通常点滴注射　メインルート		生理食塩液	100	mL	30分	○							
		パロノセトロン注	0.75	mg		○							
		デキサート注	9.9	mg		○							
		アロカリス点滴静注235mg	1	V									
		1日1回											
通常点滴注射　メインルート		生理食塩液	100	mL	10分	○							
	☆	ペメトレキセド注	500	mg/㎡		○							
		1日1回											
		無菌製剤処理料1											
通常点滴注射　メインルート		生理食塩液	500	mL	1時間	○							
		Lアスパラギン酸K点滴静注液10mEq	1	A		○							
		硫酸Mg補正液20mEq/20mL	0.4	A		○							
		1日1回											
通常点滴注射　メインルート		生理食塩液	500	mL	1時間	○							
	☆	シスプラチン注	75	mg/㎡		○							
		1日1回											
		無菌製剤処理料1											
通常点滴注射　メインルート		20%マンニットール注	300	mL	30分	○							
		1日1回											
通常点滴注射　メインルート		生理食塩液	500	mL	1時間	○							
		Lアスパラギン酸K点滴静注液10mEq	1	A		○							
		1日1回											
		休薬完了								●			
		以下別オーダー											
内服	☆	タグリッソ錠	80	mg/body	d1-21								
		1日1回											
筋肉内注射		シアノコバラミン注1000μg	1	A	9週間ごと								
		1日1回			ペメトレキセド初回投与の少なくとも7日前に筋肉内注射。その後、ペメトレキセド投与期間中及び投与中止後22日目まで9週ごと(3コースごと)に投与。									
内服		調剤用パンビタン末	1	g	連日								
		1日1回　(葉酸として0.5mg)			ペメトレキセド初回投与の7日以上前から連日経口投与。ペメトレキセドを中止又は終了する場合には、最終投与日から22日目まで可能な限り投与。								
内服		オランザピン錠	5	mg	d1-4	○	○	○	○				
		1日1回夕食後											
内服		デカドロン錠	8	mg	d2-4		○	○	○				
		1日2回朝昼食後											